

令和7年度

**病院プラン結果概要
(大阪府・北河内二次医療圏)**

Contents

① 令和7年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 病院機能分類結果概要

② 将来のあるべき医療体制に向けて

- (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等

① 令和7年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 病院機能分類結果概要

① (1) 病院プランの提出状況

圏域においては、すべての病院から病院プランが提出されている

● 病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	1	1	100.0%
公的	5	5	100.0%
民間等	49	49	100.0%
合計	55	55	100.0%

● 病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	1	1	100.0%
②急性期病院	13	13	100.0%
③急性期ケアミックス型病院	15	15	100.0%
④地域急性期病院	5	5	100.0%
⑤後方支援ケアミックス型病院	12	12	100.0%
⑥回復期リハビリ病院	1	1	100.0%
⑦慢性期病院	8	8	100.0%
⑧分類不能	0	0	-
合計	55	55	100.0%

① (1) 病院プランの提出状況

大阪府全体では、すべての病院から病院プランが提出されている

● 病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	22	22	100.0%
公的	51	51	100.0%
民間等	386	386	100.0%
合計	459	459	100.0%

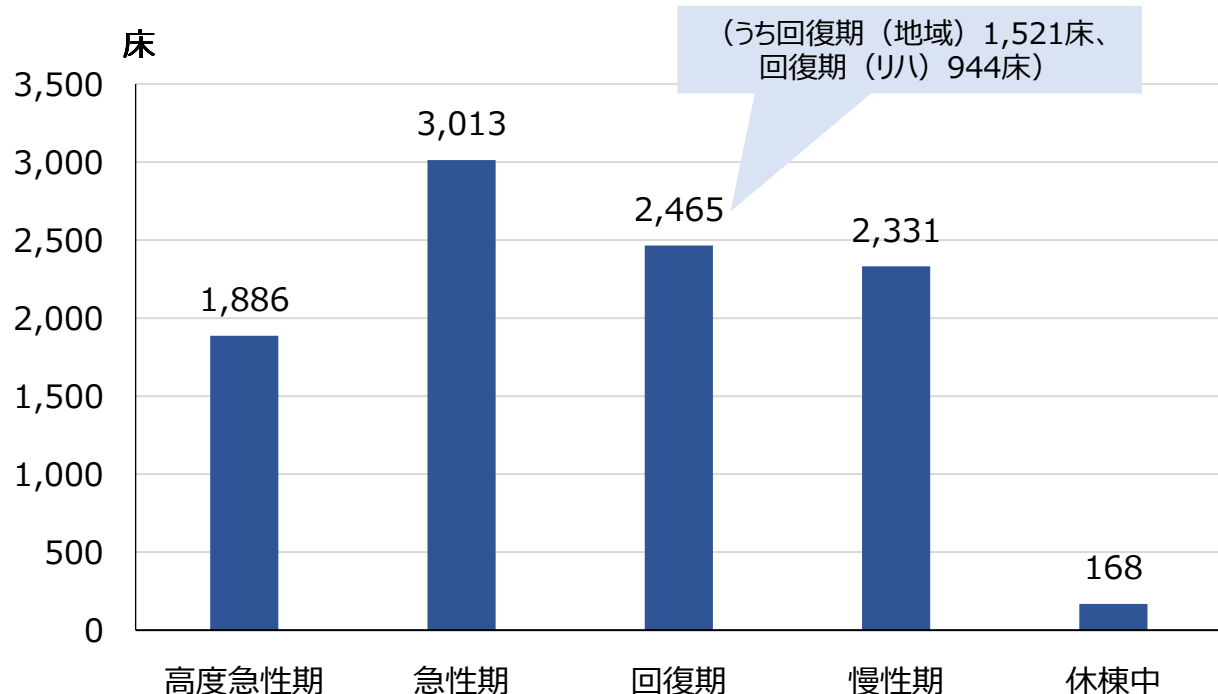
● 病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	7	7	100.0%
②急性期病院	94	94	100.0%
③急性期ケアミックス型病院	122	122	100.0%
④地域急性期病院	30	30	100.0%
⑤後方支援ケアミックス型病院	84	84	100.0%
⑥回復期リハビリ病院	18	18	100.0%
⑦慢性期病院	102	102	100.0%
⑧分類不能	2	2	100.0%
合計	459	459	100.0%

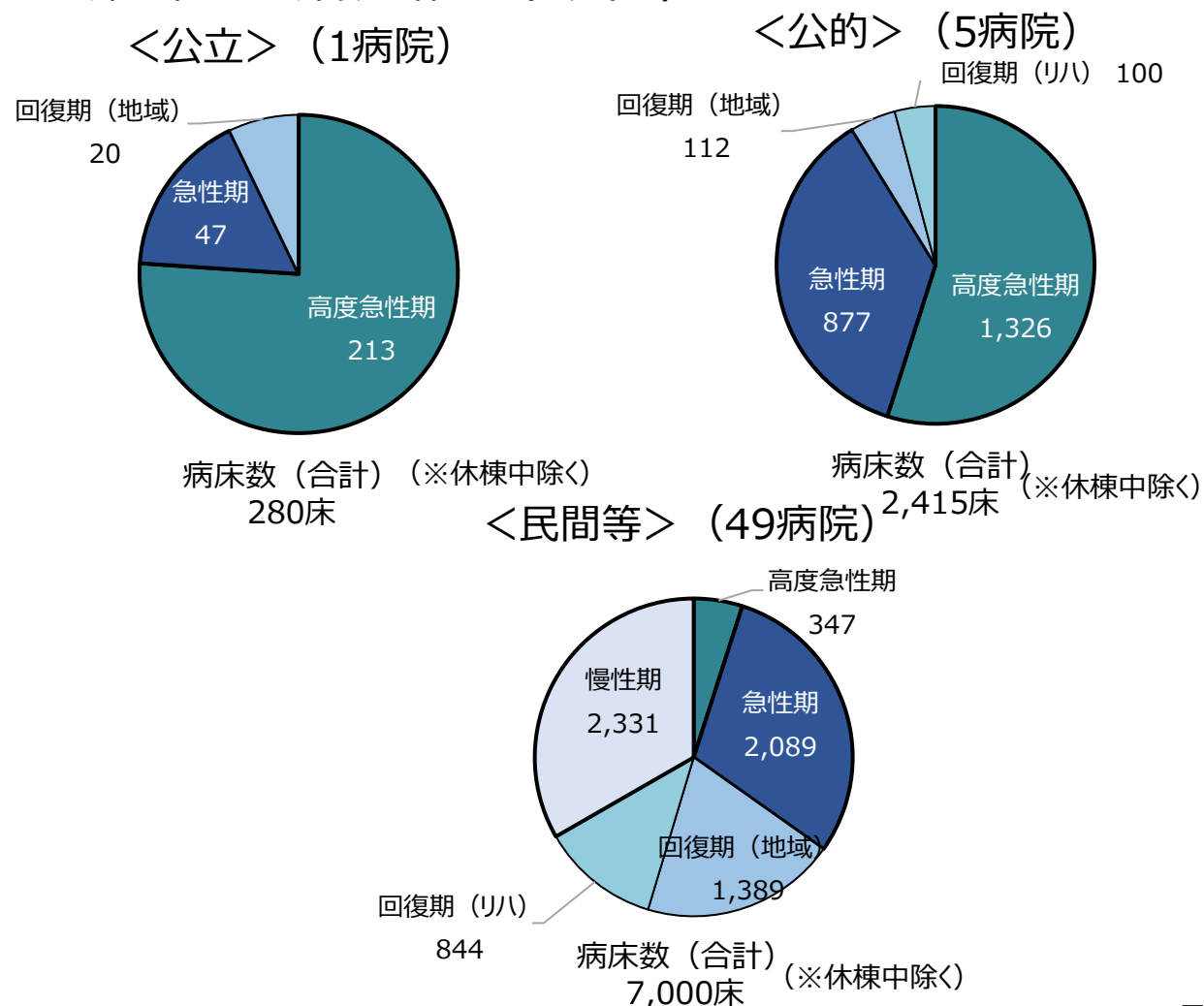
① (2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

圏域では、病床機能は、公立・公的病院では高度急性期および急性期、民間等病院では慢性期および回復期の割合が高くなっている

● 病床機能別病床数



● 病床機能別病床数の割合 (公民別)

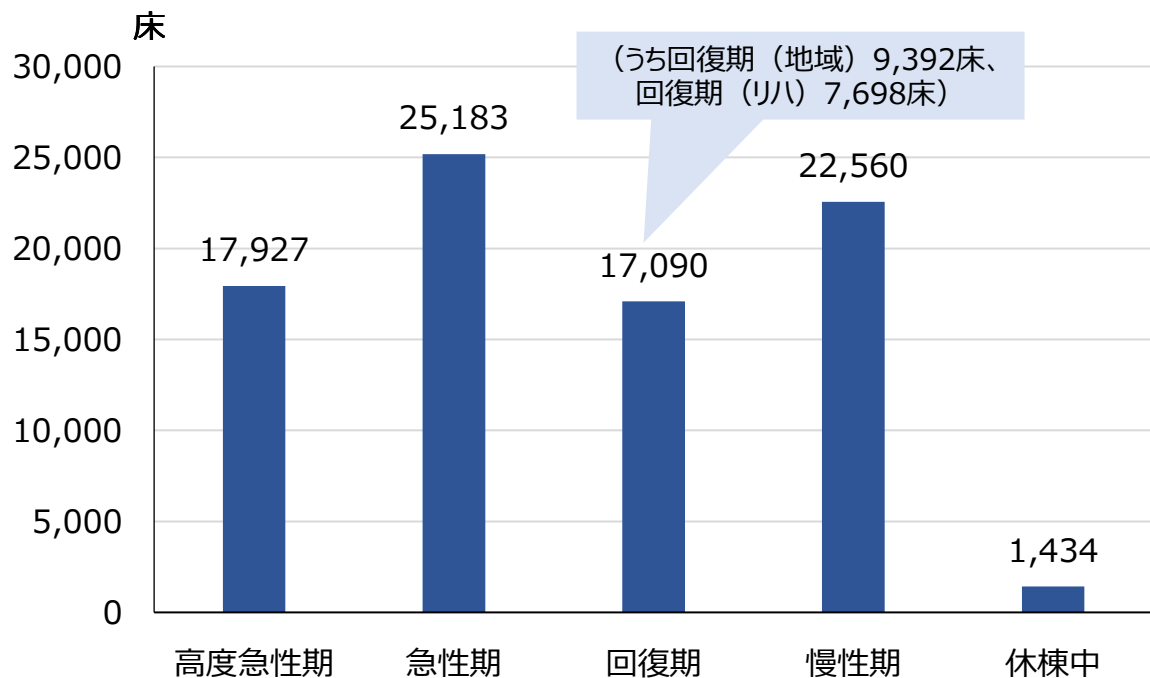


参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

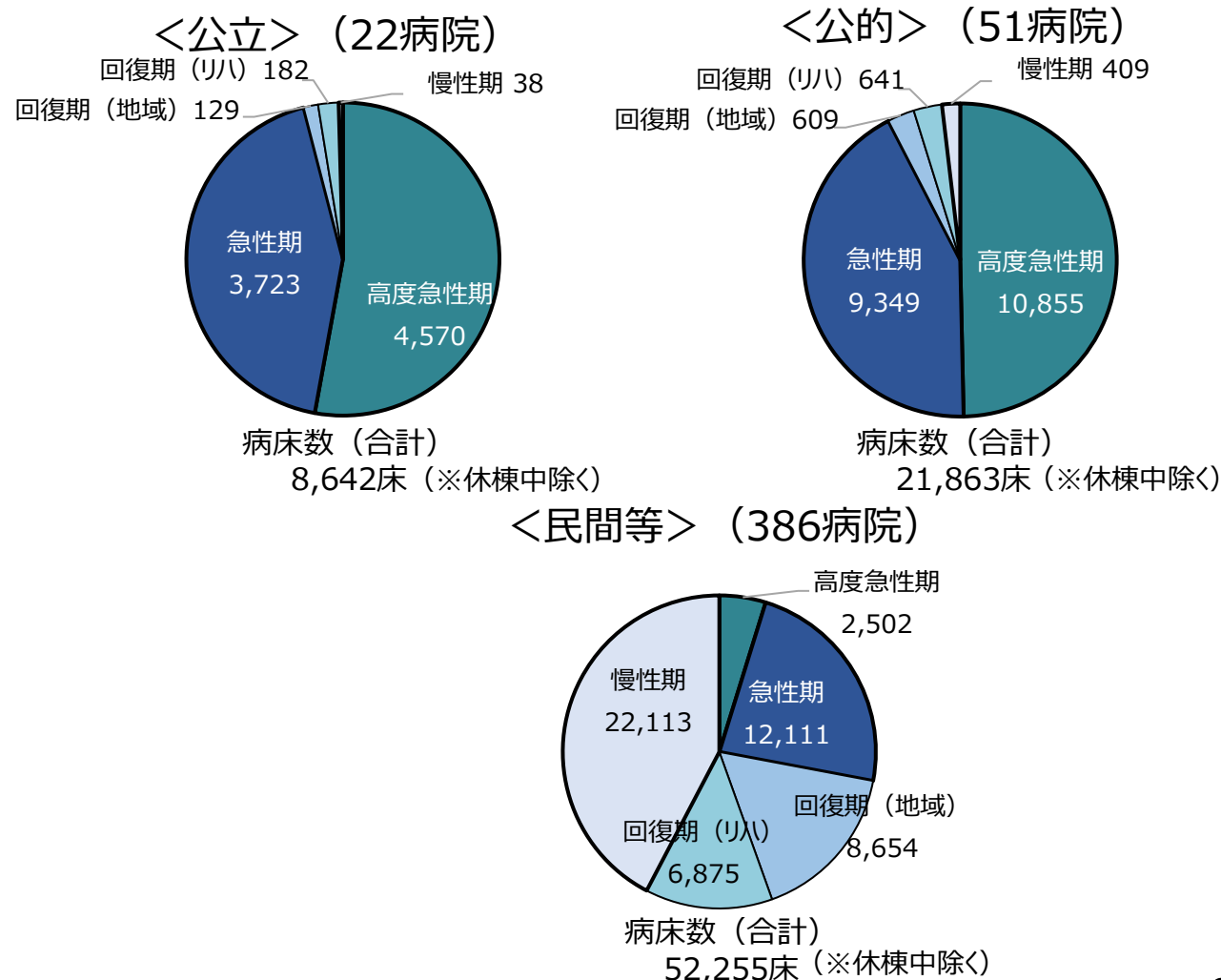
① (2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

大阪府全体では、病床機能は、公立・公的病院では高度急性期および急性期
民間等病院では慢性期および回復期の割合が高くなっている

● 病床機能別病床数



● 病床機能別病床数の割合 (公民別)



参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

① (3) 病院機能分類結果概要

圏域においては、病院機能の見える化の結果を踏まえ、
地域医療構想の推進にかかる機能分化の議論の活性化を図る

● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数	高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能
特定機能病院	1	797 床	797 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床
急性期病院	13	2,760 床	978 床	1,681 床	36 床	0 床	0 床	65 床	0 床
急性期ケアミックス型 病院	15	2,768 床	111 床	1,332 床	490 床	455 床	295 床	85 床	0 床
地域急性期病院	5	253 床	0 床	0 床	235 床	0 床	0 床	18 床	0 床
後方支援ケアミックス 型病院	12	1,932 床	0 床	0 床	760 床	389 床	783 床	0 床	0 床
回復期リハビリ 病院	1	100 床	0 床	0 床	0 床	100 床	0 床	0 床	0 床
慢性期病院	8	1,253 床	0 床	0 床	0 床	0 床	1,253 床	0 床	0 床
分類不能 (全床休棟中)	0	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床
合計	55	9,863 床	1,886 床	3,013 床	1,521 床	944 床	2,331 床	168 床	0 床

① (3) 病院機能分類結果概要

病院機能の見える化を図ることにより、今後の機能分化の議論の活性化を図る

● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数	機能分類						
			高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能
特定機能病院	7	5,590 床	4,928 床	595 床	0 床	0 床	0 床	67 床	0 床
急性期病院	94	25,119 床	10,536 床	13,635 床	195 床	45 床	96 床	612 床	0 床
急性期ケア ミックス型病院	122	25,156 床	2,463 床	10,953 床	3,615 床	3,650 床	3,972 床	503 床	0 床
地域急性期病院	30	1,776 床	0 床	0 床	1,721 床	0 床	0 床	55 床	0 床
後方支援ケア ミックス型病院	84	13,569 床	0 床	0 床	3,851 床	2,333 床	7,267 床	118 床	0 床
回復期リハビリ 病院	18	1,670 床	0 床	0 床	0 床	1,670 床	0 床	0 床	0 床
慢性期病院	102	11,283 床	0 床	0 床	10 床	0 床	11,225 床	48 床	0 床
分類不能 (全床休棟中)	2	31 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	31 床	0 床
合計	459	84,194 床	17,927 床	25,183 床	9,392 床	7,698 床	22,560 床	1,434 床	0 床

(参考) 病院機能分類

- 地域に必要な医療を持続的に提供していくため、病院の役割分担による体制づくりを検討していくことが重要。
- 現在各病院が有する病床機能等から、**大阪府独自に病院の機能・役割の見える化を図るため、病院機能を分類（令和4年度より）。**

病院機能分類		分類の考え方
分類区分		
1	特定機能病院	特定機能病院
2	急性期病院	高度急性期と急性期の病床の合計割合が病床（一般・療養）の9割以上
3	急性期ケアミックス型病院	高度急性期または急性期の病床を有するが、当該病床の割合が病床（一般・療養）の9割未満
4	地域急性期病院	回復期病床（地域（リハビリ以外））の割合が病床（一般・療養）の9割以上
5	後方支援ケアミックス型病院	1～4、6、7の区分に属しない病院
6	回復期リハビリ病院	回復期病床（リハビリ）の割合が病床（一般・療養）の9割以上
7	慢性期病院	慢性期病床の割合が病床（一般・療養）の9割以上

各病院の役割の基本的なイメージ

各病院は役割に応じた機能の維持・強化を図ることが期待され、特に、**現在回復期（サブアキュート・ポストアキュート）を担っている病院は、回復期機能を強化していくことが望まれる。**

病院の主な役割	特定機能病院	急性期病院	急性期 ケアミックス型病院	地域急性期病院	後方支援 ケアミックス型病院	回復期リハビリ 病院	慢性期病院	
①高度医療の提供及び研修、高度医療技術開発等	↕	↕	↕					
②重症患者の救急受入機能 （脳卒中・急性心筋梗塞等の高度・専門的な治療等）								
③地域診療拠点機能（がん、災害、小児、周産期等）								
④サブアキュート機能（大腿骨骨折や肺炎等軽度の急性期患者の受入【救急、在宅医療の後方支援機能】）	回復期機能			↕	↕			
⑤ポストアキュート機能（回復期リハビリ患者の受入）				↕	↕	↕	↕	
⑥長期入院が必要な患者の受入							↕	

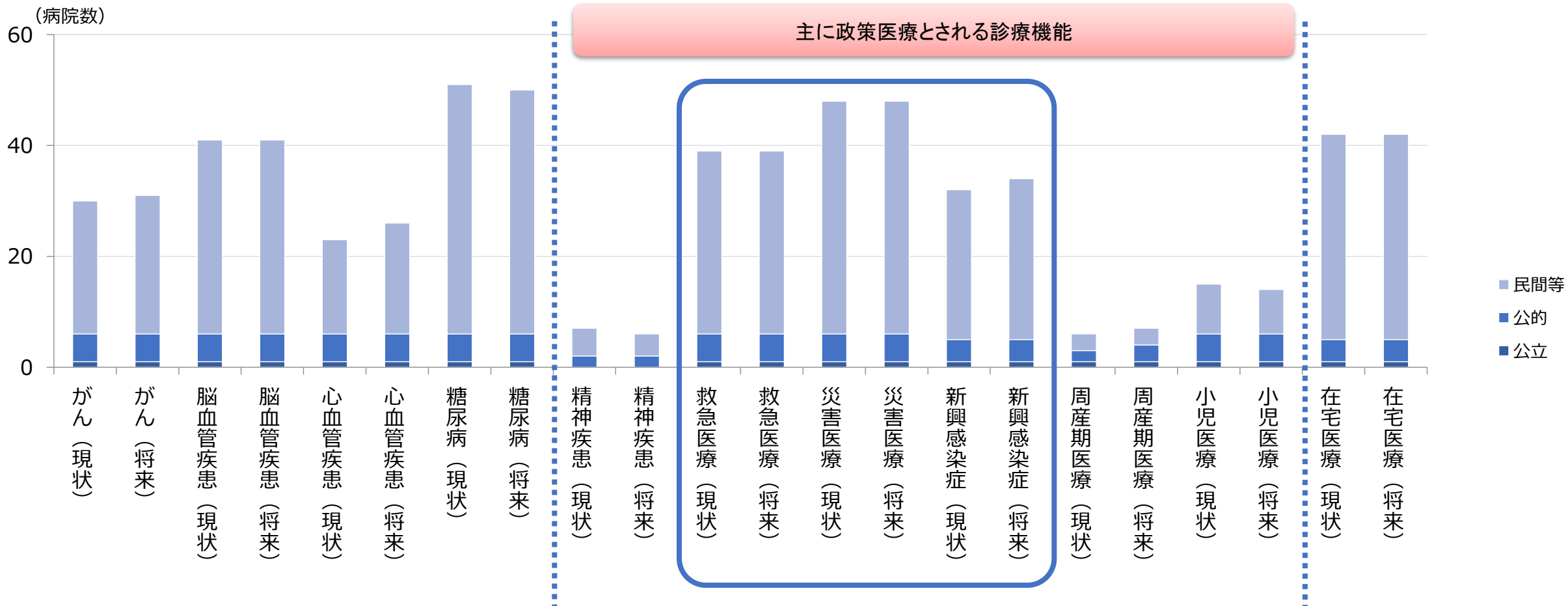
② 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等

② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

圏域では、主に政策医療とされる診療機能の中で、「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」において多くの民間等医療機関で役割を担っている

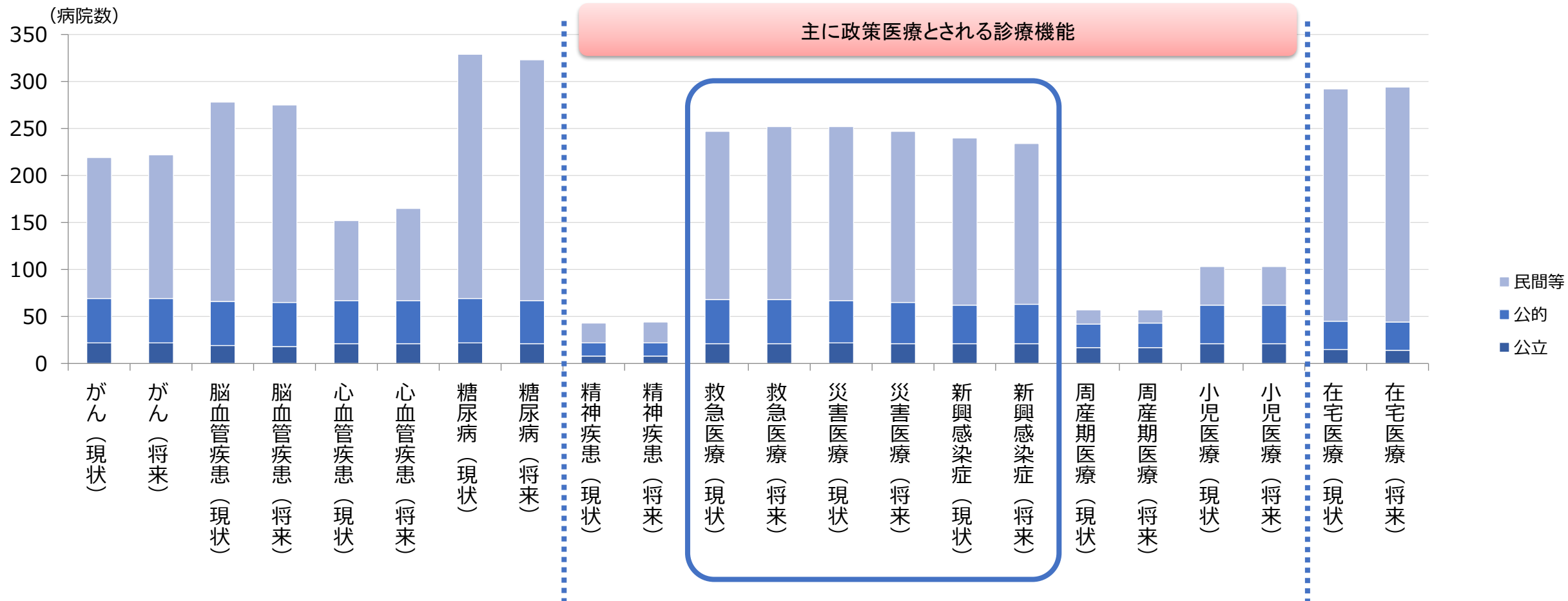
1 診療機能別「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」の比較



② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

大阪府全体でも、「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」において多くの民間等医療機関で役割を担っている

1 診療機能別「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」の比較

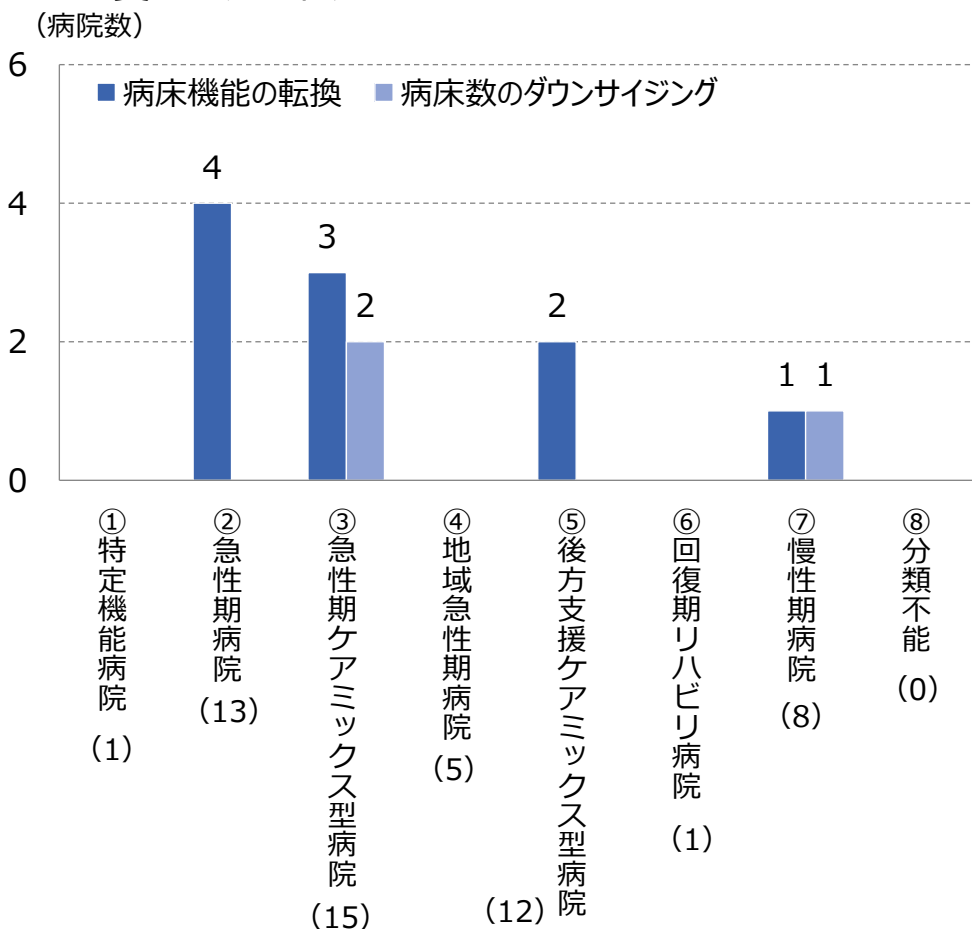


② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

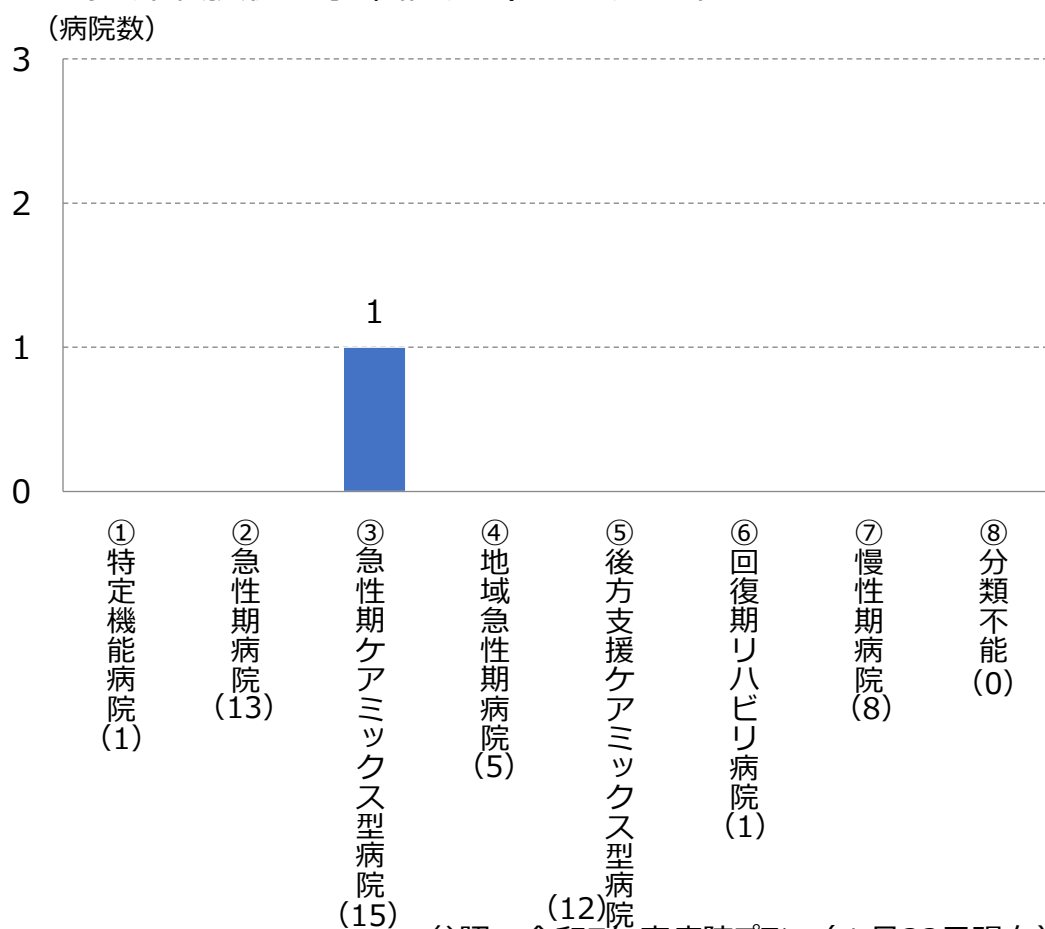
圏域では、2026年に向け病床機能の転換を予定している医療機関の割合は、急性期病院が最も高く約31%となっている

2 今後の病院の方針①

● 2026年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無



● 地域医療介護総合確保基金 (病床転換促進事業補助金) の活用の希望

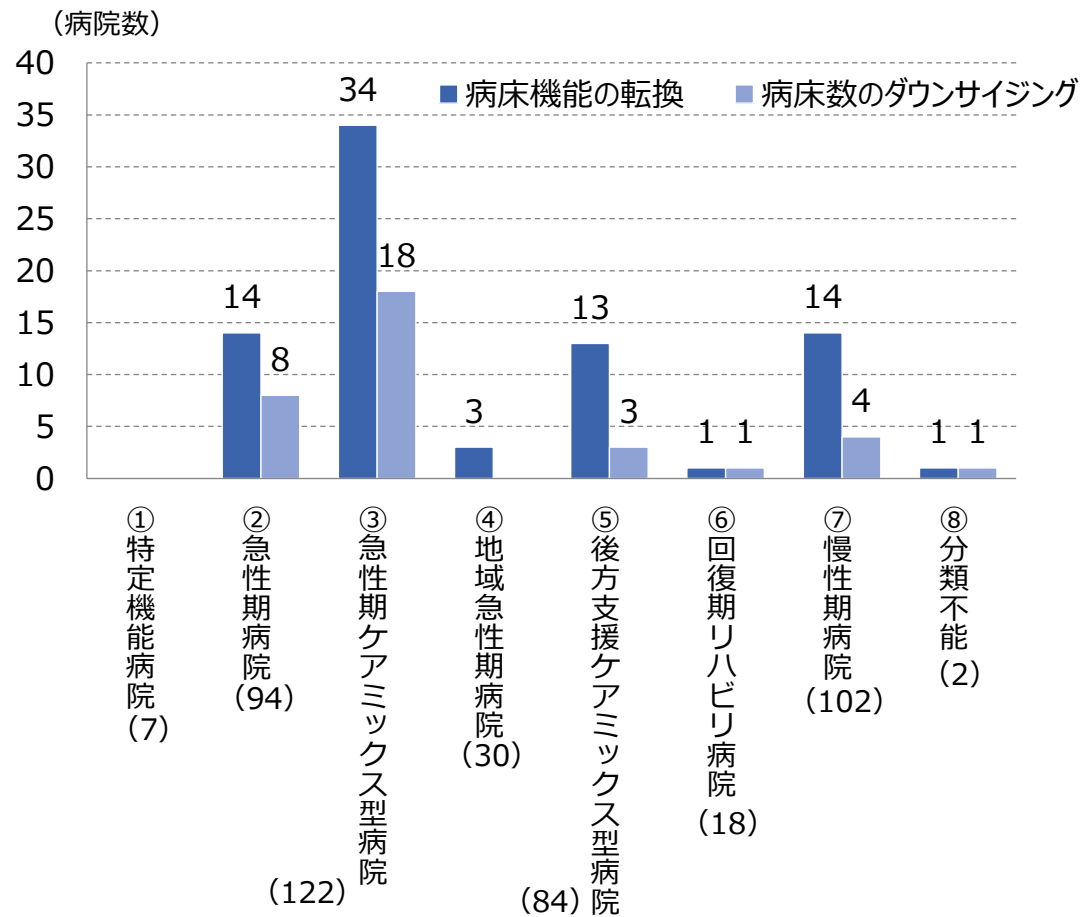


② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

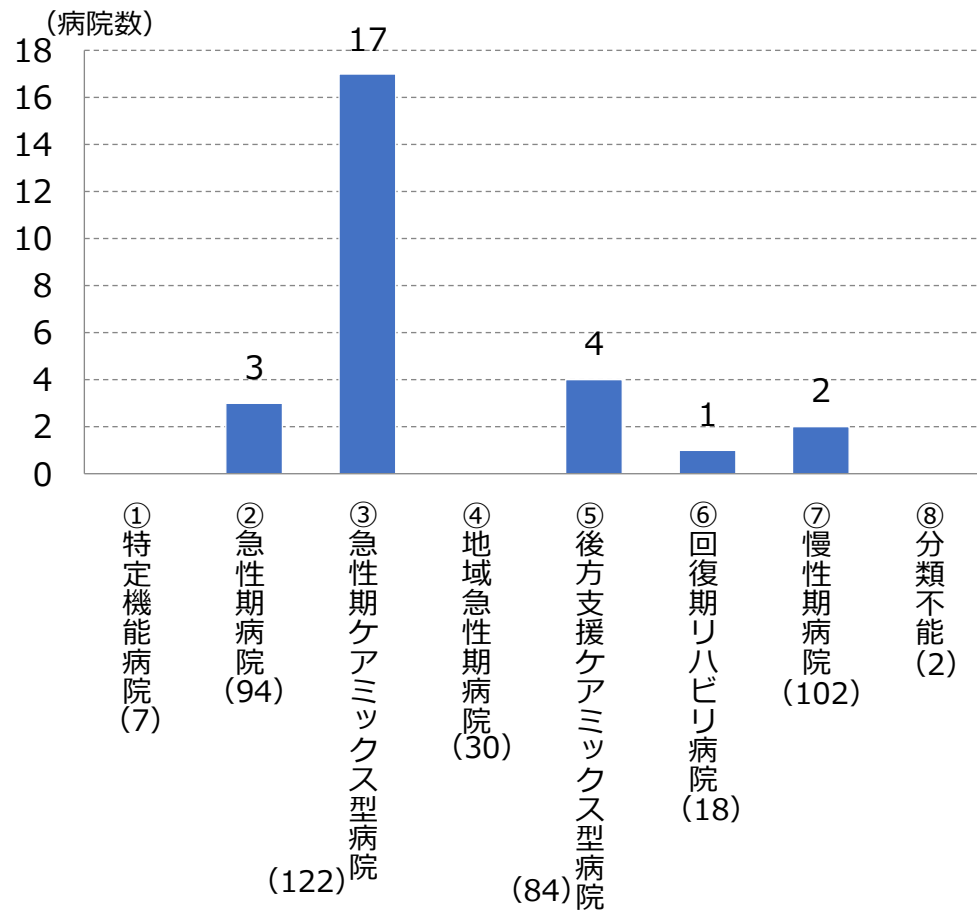
大阪府全体では、2026年に向け病床機能の転換を予定している医療機関の割合は、急性期ケアミックス型が最も高く約28%となっている

2 今後の病院の方針①

●2026年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無



●地域医療介護総合確保基金 (病床転換促進事業補助金) の活用の希望

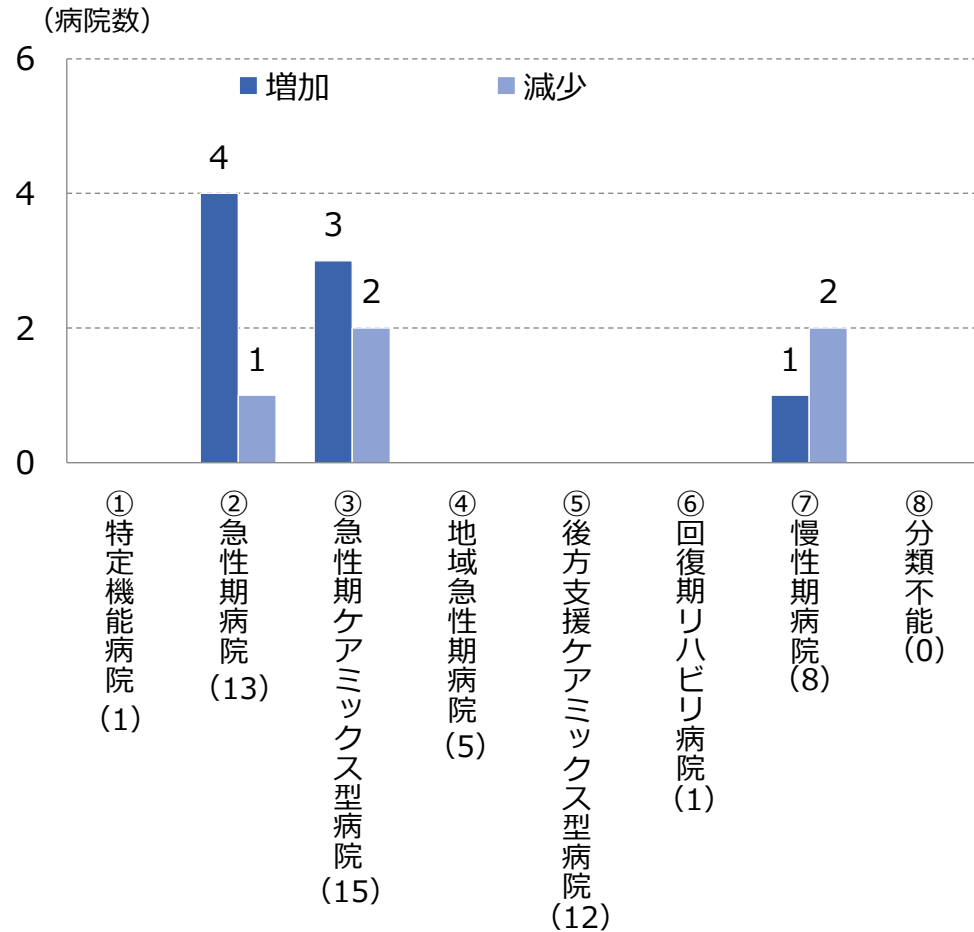


② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

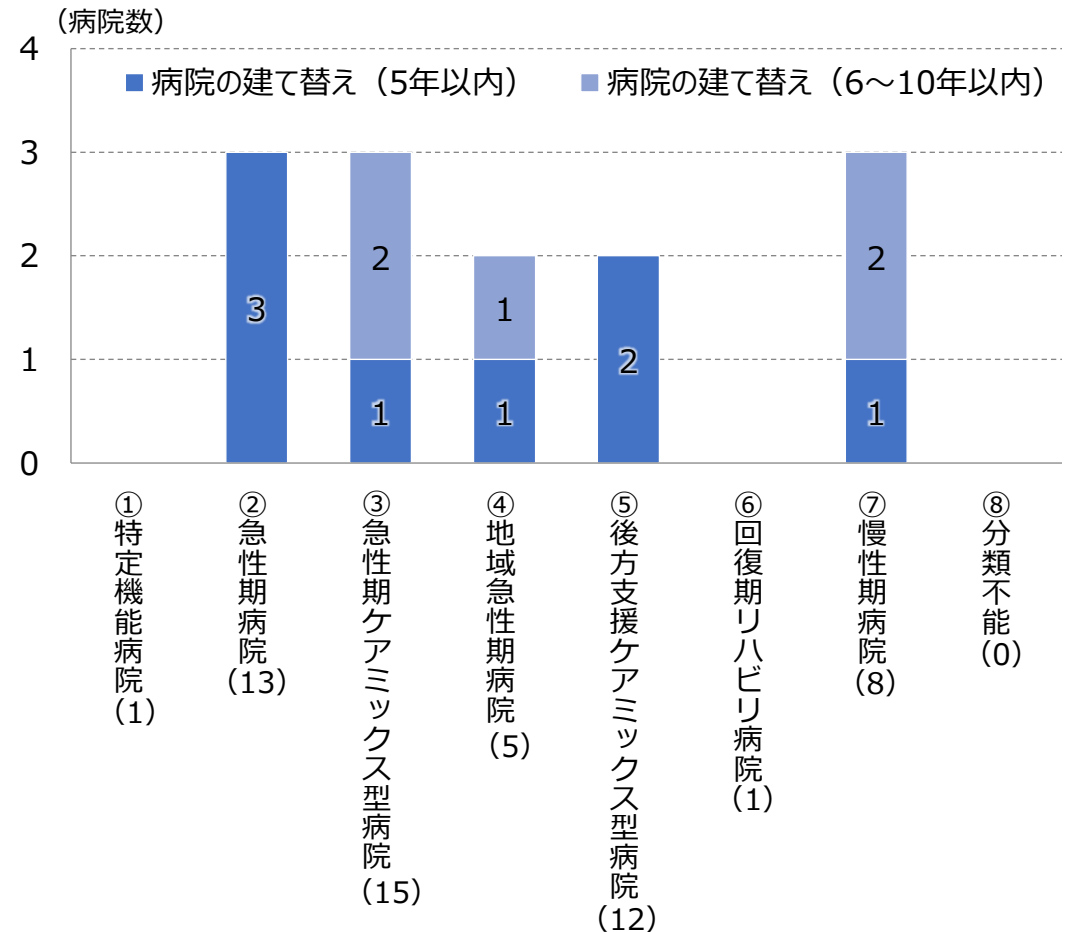
圏域では、今後、10年以内に建替えを予定している医療機関の割合は約24%である

2 今後の病院の方針②

● 2026年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



● 2026年に向けた建替え予定の有無

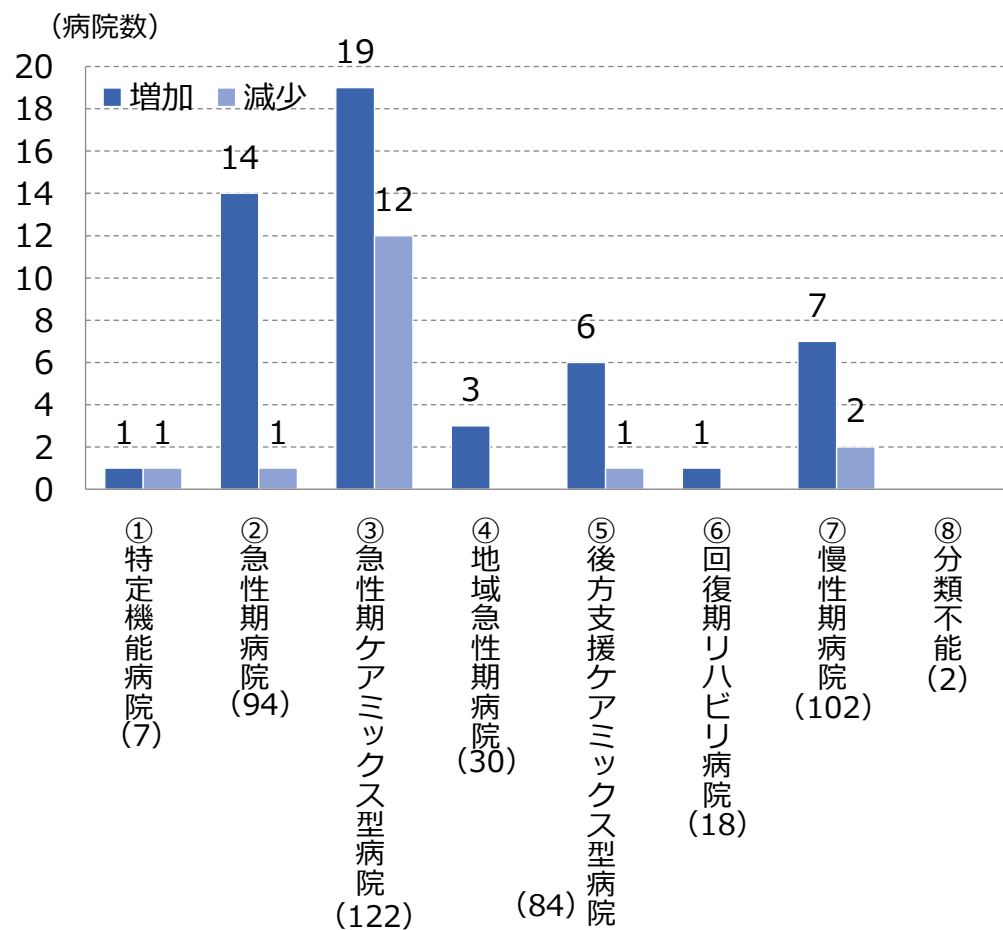


② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

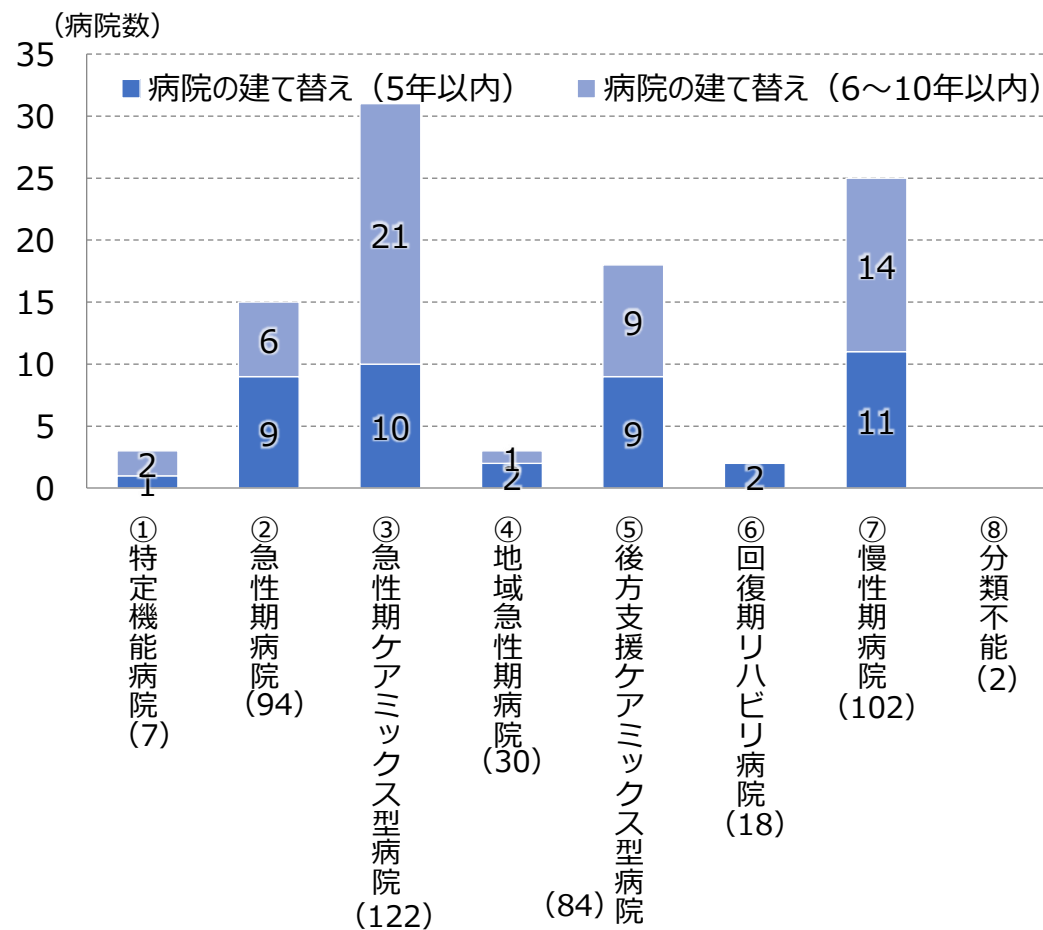
大阪府全体では、今後、10年以内に建替えを予定している医療機関の割合は約21%である

2 今後の病院の方針②

● 2026年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



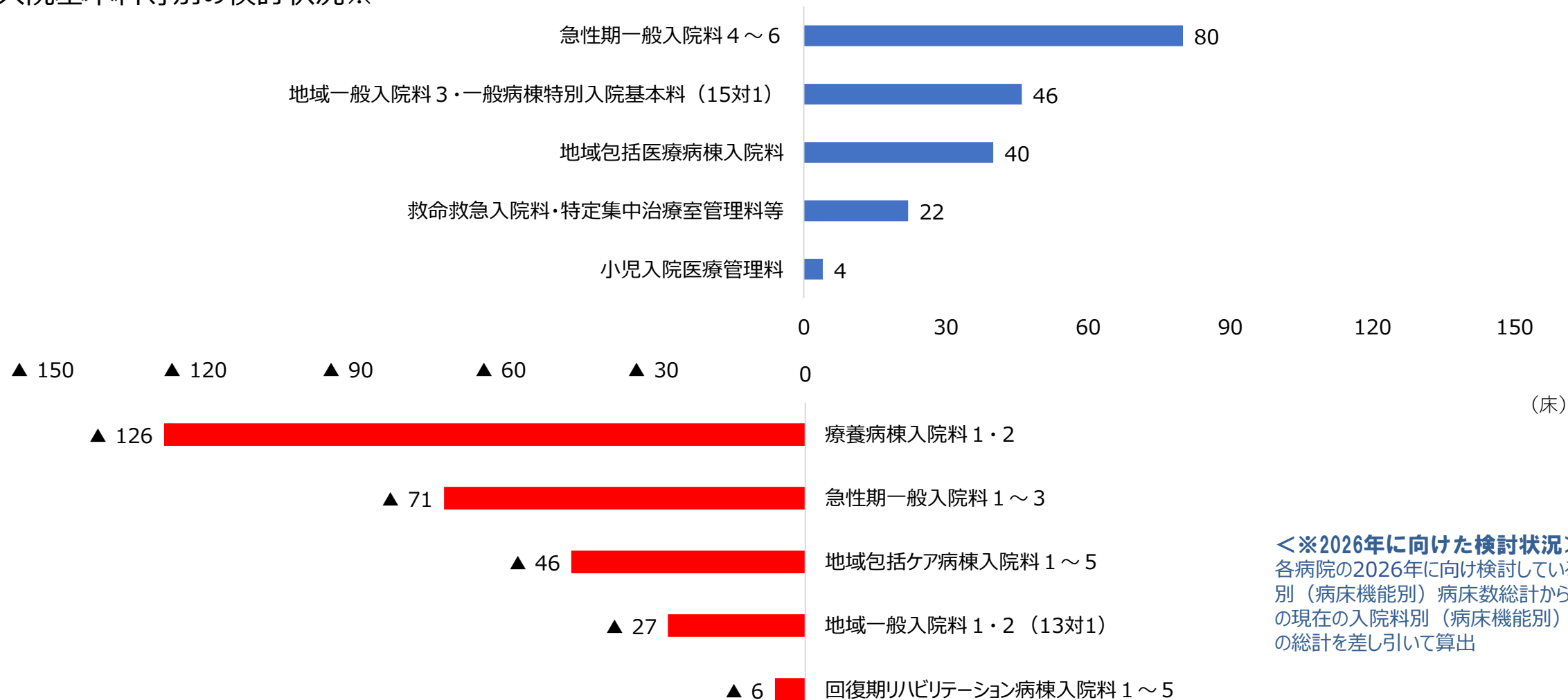
● 2026年に向けた建替え予定の有無



② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

圏域では今後、急性期一般入院料4～6や地域包括医療病棟入院料の増加、療養病棟入院料の減少を検討しており、地域医療構想がめざす病床機能分化の方向性と概ね一致している

● 入院基本料等別の検討状況※



<※2026年に向けた検討状況>

各病院の2026年に向け検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出

② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

圏域の2026年に向けて各病院が検討している病床機能については、
病院連絡会等で情報を共有しながら検討していく

● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2026年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	休棟中/ 休棟予定	計
			地域	リハ			
公立	4	323	0	0	0	0	327
公的	1,159	948	166	72	94	0	2,273
民間等	367	2,265	2,174	1,330	844	18	7,075
計	1,530	3,536	2,340	1,402	938	18	9,675

2026年に向けた現状（2025年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	休棟予定	計
			地域	リハ			
公立	▲ 209	+276	▲ 20	▲ 20	±0	▲ 47	±0
公的	▲ 167	+71	▲ 46	▲ 40	▲ 6	▲ 36	▲ 178
民間等	+20	+176	▲ 59	▲ 59	±0	▲ 67	▲ 10
計	▲ 356	+523	▲ 125	▲ 119	▲ 80	▲ 150	▲ 188

② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

大阪府全体においても、2026年に向けて各病院が検討している病床機能については、
病院連絡会等で情報を共有しながら検討していく

● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2026年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	休棟中/ 休棟予定	計	
			地域	リハ				
公立	4,711	3,714	273	109	164	38	60	8,796
公的	10,370	9,586	1,173	575	598	484	311	21,924
民間等	2,605	12,227	16,066	8,733	7,333	21,472	62	52,432
計	17,686	25,527	17,512	9,417	8,095	21,994	433	83,152

2026年に向けた現状（2025年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	休棟予定	計	
			地域	リハ				
公立	+141	▲ 9	▲ 38	▲ 20	▲ 18	±0	▲ 178	▲ 84
公的	▲ 485	+237	▲ 77	▲ 34	▲ 43	+75	▲ 155	▲ 405
民間等	+103	+116	+537	+79	+458	▲ 641	▲ 668	▲ 553
計	▲ 241	+344	+422	+25	+397	▲ 566	▲ 1,001	▲ 1,042

圏域においては、1件の再編統合事例が予定されている

医療機関名	市区町村	計	高度急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						回復期(地域)	回復期(リハ)		
医療法人藤井会大東中央病院	14 大東市	117	8	0	60	60	0	0	49
医療法人藤井会北河内藤井病院	16 四條畷市	45	0	0	45	45	0	0	0
計		162	8	0	105	105	0	0	49



再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度急性期	急性期	回復期	回復期(地域)	回復期(リハ)	慢性期	休棟予定
2026(令和8)年11月	医療法人藤井会大東中央病院	14 大東市	162	12	150	0	0	0	0	0
	医療法人藤井会北河内藤井病院	16 四條畷市	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		162	12	150	0	0	0	0	0
	増減		0	+4	+150	▲105	▲105	0	0	▲49